

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

白河厚生総合病院では、本院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。

【研究課題名】 センシングデバイスによる画期的な肺や微小病変同定法の新規開発

【研究期間】

平成30年7月～令和3年3月

【研究の意義・目的】

画像診断技術の向上に伴い肺野末梢小型病変が発見される機会が近年増加しています。これらの病変には早期肺腺癌が含まれることが多いですが、早期発見早期治療により十分に根治が見込まれます。しかしながら微小病変ゆえに病変の局在同定が困難であり、実際の手術時に病変部を認識する方法が問題とされてきました。本研究では早期肺腺癌の局在同定・縮小手術選択時の強力なツールとなるセンシングデバイスの開発を目的としています。

【研究の方法】

本研究では通常の保険診療で行う、肺癌または肺癌疑いの患者さんに対して行う肺切除術の際の摘出標本を用いて東京工業大学未来産業技術研究所で初期開発されたデバイスによる肺野微小病変同定を行います。原理的には肺癌組織は細胞密度が高く硬く触知するため、先端のセンサが周囲組織と比較して硬いものに触れると発光し、手術参加者全員が情報を共有することができます。代表的な早期肺腺癌の画像所見であるすりガラス陰影を有する患者さんと充実性結節の患者さんとで比較して、センシングデバイスの検出精度を検討します。

【研究組織】

福島県立医科大学 呼吸器外科学講座

【他の機関等への試料等の提供について】

本研究は東京工業大学未来産業技術研究所で初期開発されたセンシングデバイスを用いるため、さらなるデバイス改善のため、製造元と検出精度に関する情報共有を予定しています。摘出標本を学外へ持ち出す予定はございません。

【研究者が保有する個人情報について】

研究者が保有する個人情報に関し、研究対象者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書を交付しますが、交付に係る費用（コピー代等）をご負担いただきます。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

○試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎 2-1

白河厚生総合病院 呼吸器科 担当 長谷川剛生

電話: 0248-22-2211 FAX: 0248-22-2218